

平成 30 年度下半期 学会誌編集委員会活動報告

委員長：井上 健 副委員長：上條 岳彦

委員：伊勢 一哉、加藤 元博、野崎 美和子、澤田 明久、宗崎 良太、橋井 佳子、
脇坂 宗親

日本小児血液・がん学会雑誌について

① 55 巻 期間内発刊号数

55-1 号 (2018 年 6 月 19 日公開)

55-2 号 (2018 年 7 月 31 日公開)

55-3 号 (2018 年 10 月 27 日公開)

55-4 号 (2019 年 1 月 10 日公開)

55-5 号 (2019 年 1 月 17 日公開)

② 期間内投稿状況 (原著、症例報告、総説)

一般投稿数 31 編

(内訳)

原著 7 編

症例報告 24 編

総説 0 編

依頼総説 (講演記録) 22 編

期間内アクセプト (依頼総説を除く) 41 編

(内訳)

原著 13 編

症例報告 28 編

総説 0 編

期間内リジェクト 1 編

(内訳)

原著 0 編

症例報告 1 編 (取り下げ)

総説 0 編

③ その他

- ・投稿規程の一部修正・追加を検討した（倫理審査関連事項追記、臨床研究参加症例の扱い、二次出版について、転載許諾について、著者負担費用、など）。
- ・著者負担費用として、編集協力費を新たに徴収することを検討した。依頼総説や講演記録以外の論文では、掲載決定後、論文1篇につき3,000円を徴収することになった。
- ・転載許諾についての方針を検討した。今後は、転載許諾の申請があった場合は学会事務局を窓口とし、編集事務局を通じて正副編集委員長で承認を行うことになった。承認後は、学会事務局を通じて申請者に通知することになった。
- ・査読、編集作業を円滑に進めるため、行番号を原稿の端に記載することを投稿規程に追記することになった。
- ・著者からの投稿の際、本文、文献、図の説明文はひとつにまとめ、また組写真については著者が事前にひとつにまとめた形式で投稿してもらうことになった。
- ・2017年から Medical Online への掲載が開始された。紙媒体で発行していたものも、2007年以降のものは掲載されている。直近1年分は掲載されず、J-STAGE 経由で学会員に限定される。
- ・学会誌の発刊スケジュールが遅れている理由を検討した。講演記録の多さと入稿時期が一定されていないことが大きな理由であり、今後はカテゴリごとに掲載号を設定し、それにあわせてページを決めることになった。

以上